

大人の風しん予防接種費用を助成

市では、風しんの流行や生まれてくるお子さんの「先天性風しん症候群」の発生を防ぐための緊急対策として、成人の風しん予防接種費用の一部を助成します。

■助成対象者 市内に住所を有し、次の条件の両方に該当する方

▼昭和39年4月2日から平成2年4月1日生まれまでの方で、風しんにかかったことのない人

▼風しんの予防接種を受けたことのない人 ※ 妊娠中の方や妊娠している可能性のある人は除く。



■助成金額(助成は1回のみ) ・風しん単抗原ワクチン113千円 ・麻しん風しん混合ワクチン115千円 ※ 予防接種料金は、各医療機関によって異なりますので、各自でご確認ください。

■助成対象期間

平成26年4月1日から27年2月28日まで(助成申し込みの締め切り)

■助成金の申請方法

予防接種後、次の書類を市役所健康福祉課に提出し、申請の手続きを行ってください。

【必要書類】

- 1 予防接種の領収書(風しん予防接種と記載のあるもの)または領収を証明する書類
2 予防接種済書または予防接種済みを記録した母子健康手帳
3 預金通帳(助成金振り込みのための本人名義の通帳)
4 印鑑
5 申請書兼請求書(市役所の窓口で記入していただきます)

福祉 NETWORK ささえあいの輪

☎・内線1167 地域福祉課障がい福祉係

特別障害者手当と障害児福祉手当

次の条件の該当者に、手当を支給しています。

■特別障害者手当

▶対象者 20歳以上で、身体または精神に著しい重度の障がいがある方。おおむね身体障害者手帳1・2級、療育手帳A判定の方またはそれと同等の障がい有する方が対象になります。

▶手当額 月額26,000円(平成26年4月現在)

■障害児福祉手当

▶対象者 20歳未満で、身体または精神に著しい重度の障がいがあるお子さん。おおむね身体障害者手帳1・2級、療育手帳A判定の方またはそれと同等の障がい有する方が対象になります。

▶手当額 月額14,140円(平成26年4月現在)

※ 支払いは、年4回(2・5・8・11月)です。
※ 施設入所や長期入院(3カ月以上)している、制限以上の所得がある方は、対象になりません。
※ 申請には、障害者手帳や住民票などの書類が

必要です。このほかに医師の診断書などが必要となる場合もあります。

福祉タクシーの助成について

在宅の重度障がい者の方に対し、タクシー料金の一部を助成しています。

■対象者 身体障害者手帳1・2級の方、療育手帳A判定の方、精神障害者保健福祉手帳1・2級の方 ※ 対象者に該当しても、施設に入所している方や寄宿舍に入寮している方、自動車税または軽自動車税の減免を受けている場合は対象外です。

■利用できるタクシー会社 西根観光タクシー、平館タクシー、福祉タクシーこまどり、安代観光タクシー

■申請窓口 市役所地域福祉課または松尾・安代両総合支所、田山支所

■手続きに必要なもの 印鑑と上記の障害者手帳

■助成内容 1枚600円のタクシー券を、申請月から1カ月に2枚ずつ、1年で最大24枚交付

Community Center Communication QR codes for various locations: 大更, 田頭, 平館, 寺田, 松尾, 細野, 畑, 荒屋, 五日市, 浅沢, 田山, 稲市.

指定管理で地域が運営する自治の拠点

4月1日から、地域の公民館がコミュニティセンター(通称コミセン)に変わり、地域振興協議会が指定管理者となってスタートしました。
広報はちまんたい3月6日号で紹介しましたが、従来の生涯学習・スポーツ事業に加えて、地域の自治を盛り上げるための活動拠点にしていこうというのが、コミセン化の狙いです。



大更コミセンのFacebookページ

ネットを通じて新たなサービスも展開

指定管理移行に伴う新たなサービスとして、コミセンの予約状況などの情報が、市のホームページ上で確認できるようになりました。
また、コミセンごとにソーシャルネットワーク

サービスのFacebookページを開設しました。Facebookを利用している皆さんは、ぜひお近くの、あるいはよく利用するコミセンのページで「いいね！」ボタンを押してみてください。
詳しくは、お近くのコミセンまたは市役所地域振興課(☎・内線1142)まで。



焼きあがったピザ
手作りピザを焼きました
私が田山地域の皆さんにしていたいたように、新たに加わる仲間も地域の皆さんに温かく迎えていただき、協力を得ながら、地域おこし協力隊の新体制をスタートして、地域の盛り上げに貢献していきます。

八幡平市に暮らし始め、あっという間に4カ月が過ぎました。主な活動地域として暮らしている田山地域では、例年になく楽な冬だど地域の皆さんは、話しています。「えっ！これで楽な冬なの？」と、まだまだ雪国初心者の方は、早くも次の冬の心配をしています。
冬の八幡平市は、雪にちなんだイベントが多くあります。私は、3月2日に行われた田山スキー場での雪まつりに田山地域振興協議会の皆さんと参加。手作りピザを焼きました。多くの皆さんに訪れていただき、ピザを無事売ることができました。幸いなことに好評でしたので、今後は、田山地域の皆さんと協力して、ピザなどを焼くことができる石窯の設置を企画したいと考えています。
そして、4月から新たに3人の地域おこし協力隊員が着任しました(5月8日号の広報で紹介しました)。私も含めて新たに加わる「仲間」も、今まで自分が築いてきたものと別れる覚悟を経て、新天地で地域おこし協力隊としての活動をスタートしました。

地域おこし協力隊だより (2) 今月の担当: 安原直史